

シルバー連合 ふくい

第59号
2021年10月

生きがいと 地域のニーズを 結びます
令和3年の取り組み



新しい道の駅にテイクアウトショップ「ココのそん」をオープンしました 公益社団法人 大野市シルバー人材センター

〒910-0005 福井市大手3丁目7番1号 (福井県織協ビル5階507号室)

TEL(0776)29-1195 FAX(0776)29-1197

ホームページアドレス <http://www.sjc.ne.jp/fukui/> E-mail fukui@sjc.ne.jp



会長就任ごあいさつ

公益社団法人 福井県シルバー人材センター連合 会長 吉田 修二



この度、理事会において会長に選任され、その職の重さに身の引き締まる思いをしているところです。私、もとより微力ではございますが、シルバー人材センターの発展のため、精一杯責務を果たしてまいる所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年からの新型コロナウイルス感染症につきましては、ワクチン接種の効果もあり、落ち着いてきている状況となっています。しかしながら、その影響は大きく、特に事業の受注面で、令和2年度の県全体の契約金額がコロナ禍前の令和元年度と比較して約10%減という結果であり、また、令和3年度も、持ち直しの動きが見られるものの、コロナ禍前の水準には、まだまだという状況となっています。

さらには、本年4月に改正高年齢者雇用安定法が施行され、事業主に対して、これまでの65歳までの雇用機会確保の義務に加え、70歳までの就業機会確保の努力義務が新たに設けられました。

これらのことは、会員の就業機会の減少及び会員の収入の減という状況をもたらしており、また、事務局運営の主な財源である事務費の減少にも繋がり、シルバー人材センターを取り巻く環境は、大変厳しい状況となっています。

しかしながら、シルバー人材センターは、人生百年時代を迎えた今、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現のため、意欲ある高齢者の方に働く場を提供し、生きがいの充実を図るという重要な使命を担っています。

今後は、その使命の実現のため、また、地域でのシルバー人材センターの存在意義を高めていくため、これまで以上に県内シルバー人材センター及び行政・経済団体等の関係機関と連携を密にし、withコロナ社会における新たな事業を積極的に推進するとともに、地域社会の振興・発展に寄与する取組についても積極的に取り組んで参りたいと思っております。

皆様方には、引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

新任理事長・事務局長紹介



今年度新たに理事長3名、事務局長3名が就任されました。



公益社団法人
福井市シルバー人材センター
理事長 吉田 修二



公益社団法人
大野市シルバー人材センター
理事長 小野田理夫



公益社団法人
越前町シルバー人材センター
理事長 吉田 正夫



公益社団法人
鯖江市シルバー人材センター
事務局長 福岡 正義



公益社団法人
あわら市シルバー人材センター
事務局長 青池 憲恭



公益社団法人
福井県シルバー人材センター連合
事務局長 松川 隆典

役員名簿

会 長	吉田 修二	公益社団法人	福井市シルバー人材センター理事長
副 会 長	宮本 重治	公益社団法人	越前市シルバー人材センター理事長
常務理事	松川 隆典	公益社団法人	福井県シルバー人材センター連合事務局長
理 事	辻 進弘	公益社団法人	鯖江市シルバー人材センター理事長
理 事	四谷 昌則	公益社団法人	勝山市シルバー人材センター理事長
理 事	五十嵐和夫	公益社団法人	坂井市シルバー人材センター理事長
理 事	湊 伸一	公益社団法人	敦賀市シルバー人材センター理事長
理 事	的場 輝夫	公益社団法人	高浜町シルバー人材センター理事長
監 事	圓道 紀夫	公益社団法人	あわら市シルバー人材センター理事長
監 事	吉田 正夫	公益社団法人	越前町シルバー人材センター理事長

普及啓発促進月間中の取り組み

毎年、全国シルバー人材センター事業協会では、10月1日から10月31日までを「シルバー人材センター普及啓発促進月間」と定め、全国的に普及啓発活動を実施しています。本年度についても積極的に普及啓発活動に取り組みました。

「新聞広告」を掲載

普及啓発促進月間に合わせ、10月6日（水）福井新聞テレビ面にモノクロ広告を掲載しました。

シルバー事業での新聞広告は今年度初めての広報活動でした。

電話でお仕事のお問い合わせもあり、反響がありました。

「シルバーの日」ボランティア活動

今年は10月の第3土曜日（10月16日）を中心に、新型コロナウイルス感染拡大防止に十分留意しながら清掃等のボランティア活動を実施しました。

県下15センターのうち11センターで約600名の会員・役職員の参加がありました。



高齢者雇用支援月間パネル展

10月21日（木）から27日（水）まで福井県主催で行われた高齢者雇用支援月間パネル展に参加しました。

このパネル展は、福井県立図書館エントランスで開催され、来場者にパネルでシルバー人材センターの仕組みを紹介しました。



安全・適正就業強化月間の取り組み

7月1日から7月31日まで全国シルバー人材センター事業協会が「安全・適正就業強化月間」と定め全国的にさまざまな取り組みをしています。

当連合では、安全・適正就業の月間中に安全・適正就業促進大会の他、安全・適正就業委員による県内シルバー人材センターの就業現場（39ヶ所）のパトロールを実施しました。



安全・適正就業スローガンの募集

シルバー人材センターの会員に対する安全就業意識の高揚、シルバー人材センター事業を社会全体にアピールする安全・適正就業スローガンをシルバー人材センターの会員及び役職員から募集しました。全26作品の応募があり、安全・適正就業委員会で審査の結果、下記のとおり最優秀賞1作品、優秀賞2作品が決定しました。

最優秀賞のスローガンについては3年間安全・適正就業の啓発活動に使用することになっています。

最優秀賞 / まず示そう 職場の安全 私から（敦賀市／山本ちづ子）

優秀賞 / やって安心 やらずに後悔 危険予知から ゼロ災害（鯖江市／笹本恵子）

優秀賞 / 安全作業は 心と体に ゆとりをもって（大野市／足利政光）



安全・適正就業促進大会

7月30日、ユー・アイふくいにおいて令和3年度安全・適正就業促進大会が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から参加人員を削減しての開催となりましたが、県内シルバー人材センター役職員・会員71名の参加がありました。

吉田修二連合会長のあいさつの後、安全・適正就業スローガン表彰が執り行われました。

次に、福井県警察本部交通企画課高齢者安全対策係長 岩崎哲也警部補様による「高齢者の交通事故抑止対策」についての講演、続いて損害保険ジャパン(株)福井支店長 竹生知子様、福井支社長 林周史様、福井支店長代理 久保弘志様より「就業中における事故事例について」の発表が行われました。

最後に、四谷昌則安全・適正就業委員長が安全・適正就業宣言を行い閉会となりました。



安全就業の取り組み

1に安全
2に安全

公益社団法人 鯖江市シルバー人材センター



安全委員会は、現在、会員11名、職員1名で構成し、発生した事故の原因を分析するとともに、事故防止対策として、会員研修会等での安全就業基準の周知徹底や、役員や安全委員を中心に、安全パトロールを実施し、作業現場での指導啓発に努めていますが、令和2年度は、傷害事故が6件、賠償事故が1件発生しており、会員の不注意による事故が多い結果となりました。

今年度の主な取り組みとしては、『安全ニュース』を発行し、就業中、就業途上のヒヤリ・ハット事例を募集し、会員への事故防止啓発に繋げていくとともに、発生した事故の事例を教訓とした安全作業の徹底を図っています。

また、会員研修会や、事故の危険度が高い「剪定、草刈り」などの各種講習会におけるポイント制の導入による参加促進に努めています。安全教育を推進するとともに、屋外作業（剪定、草刈り、草取り、樹木消毒、除草剤散布、剪定ごみ等の運搬作業）については、独自の『安全就業確認票』を作成し、会員自らが作業前、作業中の安全チェックを行うことを義務づけ、1作業ごとに確認票の提出を求め、担当職員が内容を確認し、次の作業時の安全に生かしています。

昨年度、会員から提出された安全就業確認票では、特に、草刈り作業における防護柵の設置状況が悪かったことから、今年度は、草刈班の会員への組立式の防護柵の貸出しを開始し、飛び石等による事故の防止に努めています。

今後も、就業中、就業途上の安全に向け、研修会、講習会による安全教育や作業現場、作業状況の確認を徹底し、“事故ゼロ!”を目指して安全対策を進めてまいります。



会員研修会



剪定講習会

公益社団法人 美浜町シルバー人材センター



当センターでは、理事3名会員4名により安全適正就業委員会を設け、安全パトロールを実施、県連合中山指導員をお迎えしての安全・適正就業講習会の開催、年度末には草刈機講習会などを実施しています。

しかし事故件数は昨年4件、今年度は既に1件事故が発生しています。事故を減らすためには会員全員の自覚、安全対策の徹底が大前提であると考えます。

賠償事故の大半を占めるのは草刈り作業の飛び石であることから、事故防止を図る為、飛び石防止ネット、ベニヤ板を使用して草刈り作業に取り組んでいます。又、刈る方向や刃の角度など飛石防止を指導するのも大切かと思えます。

また、作業中の服装、ヘルメットや作業に応じた防具を身につけているかパトロールにて厳しくチェックして細かい指導をしています。未だに作業中の服装が安全性の低い物になりがちな会員さんも目にすることがありますが、軽作業用のヘルメットの斡旋や貸し出し、班長によるミーティング等で一人一人の意識を高めて行けたらと考えます。

傷害事故のほとんどが不注意と過信であり、まさに一人一人の心掛けが大切であります。自分の体調・体力・年齢を自覚して気の緩みが事故のもとであり慣れた時こそ慎重になること、休む事は遠回りと思わず急ぐ時こそ慎重に、時には休むことも作業の効率になると考えていただけるよう指導しています。

昨年の重篤事故で1人の会員さんの尊い命が奪われてしまいました。その時は会員全員に緊急重要文書を送付して内容を読んだか、理解したかを全員に確認しました。この事故を忘れず、職員も含め毎日気をつけて就業にあたりたいと思います。



防護ネットを使った草刈作業



安全パトロールで聞きとりをしている様子

令和3年度 通常総会



令和3年6月28日(月)福井県織協ビル8F大ホールにおいて、令和3年度通常総会が開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染防止対策として「3密」を回避し、来賓不在の通常総会の開催となりました。高山会長あいさつにつづき、長年シルバー人材センター事業に貢献された会員15名の名前の読み上げの後、役員2名、理事長2名の表彰式が執り行われ表彰状と記念品を贈呈しました。次に議長の選出が行われ、(公社)南越前町シルバー人材センターの勝見理事長が選出され、議事に入りました。

【議 事】

- 第1号議案 令和2年度事業報告について
- 第2号議案 令和2年度決算報告について
監査報告
- 第3号議案 定款の一部変更(案)について
- 第4号議案 役員を選任(案)について

【報告事項】

- (1) 令和2年度補正予算について
- (2) 令和3年度事業計画及び収支予算について

まず、第1号議案と関連があるため令和2年度補正予算について報告が行われ、次に、第1号議案・第2号議案の事業報告及び収支予算の説明の後、監事による監査報告が行われました。

第3号議案 定款の一部変更では「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」による変更について全会一致で可決承認されました。

第4号議案 役員を選任については、任期満了に伴う役員選任で連合および地区より推薦のあった理事候補者、監事候補者として推薦された候補者について個別に採択が行われ、全会一致で役員に選任されました。

休憩の間、第2回理事会が開催され、会長・副会長・常務理事の選任が行われました。また、役員表彰として今般退任される2名(前会長、常務理事)に対し感謝状と記念品の贈呈が行われました。





被表彰者名簿

(敬称略)

[役員表彰]

高山 浩充	福井県シルバー人材センター連合会長 (福井市シルバー人材センター理事長)	感謝状
村西 利榮	福井県シルバー人材センター連合理事 (大野市シルバー人材センター理事長)	感謝状
青木 廣榮	福井県シルバー人材センター連合監事 (越前町シルバー人材センター理事長)	感謝状
三上 庄司	福井県シルバー人材センター連合常務理事	感謝状

[理事長表彰]

村西 利榮	大野市シルバー人材センター理事長	感謝状
青木 廣榮	越前町シルバー人材センター理事長	感謝状

[会員表彰]

小柳 藤男	鯖江市	表彰状	大辻 英治	あわら市	表彰状
高島 ケイ子	鯖江市	表彰状	吉田 清	あわら市	表彰状
武内 勝治	鯖江市	表彰状	井上 芳子	越前町	表彰状
佐々木 孝夫	鯖江市	表彰状	久保 敏夫	越前町	表彰状
乾 祐子	大野市	表彰状	西宮 勲	越前町	表彰状
権守 則子	大野市	表彰状	橋谷 博司	越前町	表彰状
白崎 梅野	大野市	表彰状	原 栄子	越前町	表彰状
圓道 紀夫	あわら市	表彰状			

令和3年度 事業計画

福井県のシルバー人材センター事業の現状は、会員数が11年連続で減少、契約金額では派遣事業が9年連続増加したものの、請負・委任事業が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け大幅に減少、6年連続減少と厳しい状況が続いている。

シルバー人材センターの存在意義を高め、積極的な事業運営を行うためには、「会員の拡大」が最重要課題となっている。

令和3年度においては、7年間を計画期間とする「第2次会員100万人達成計画」の折り返しとなる年でもあることから、会員増加に向けた検証を行い、新型コロナウイルス感染症対策にも留意しつつ、令和2年度から令和6年度までの5か年計画「第3次中期計画」に掲げた目標値を達成するため、次の基本方針の事項を重点にそれぞれの役割と特性に応じた事業を展開する。

【目標数値】

会員数	9,861人	粗入会率	3.4%
受注件数	47,681件	契約金額	4,256百万円

I 基本方針

- 1 会員拡大対策等の推進
- 2 「高齢者活用・現代世代雇用サポート事業」を活用した就業機会の拡大
- 3 「公益社団法人」としての事業展開とコンプライアンスの徹底
- 4 重篤事故ゼロを目指した「事故防止対策」と「適正就業ガイドライン」「高齢運転者等に係るガイドライン」に沿った事業の推進
- 5 「高齢者活躍人材確保育成事業」の積極的な推進
- 6 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底

II 基本方針に沿った事業の展開

- 1 会員の確保対策
 - (1)イメージアップに向けた効果的な普及啓発活動の実施
 - (2)高齢化する会員等に対する社会参加活

動等の推進

- (3)入会促進対策の推進
- 2 事業の拡大対策
 - (1)多様な働き方の推進
 - (2)シルバー派遣事業の実施
 - (3)職業紹介事業の実施
 - (4)就業開拓事業の推進
 - (5)需給調整事業の推進
 - (6)新しい生活様式に対応した就業機会の確保
- 3 安全就業対策と適正な契約の推進
 - (1)安全就業の徹底
 - (2)適正就業の徹底
 - (3)シルバー人材センターが開催する安全・適正就業講習会の支援
 - (4)新型コロナウイルス感染防止対策の徹底と健康の確保
- 4 交流研修の推進
- 5 未設置地域対策
- 6 組織の強化対策
 - (1)関係機関との連携
 - (2)指導・相談体制の確立
 - (3)社会参加活動の推進
 - (4)情報管理体制の強化
 - (5)調査研究事業
 - (6)アフターコロナを念頭においたICTの活用
- 7 健全な財政基盤を確立
 - (1)運営基盤の強化
 - (2)自主財源の確保
 - (3)消費税に係る適格請求書等保存法（インボイス制度）への対応

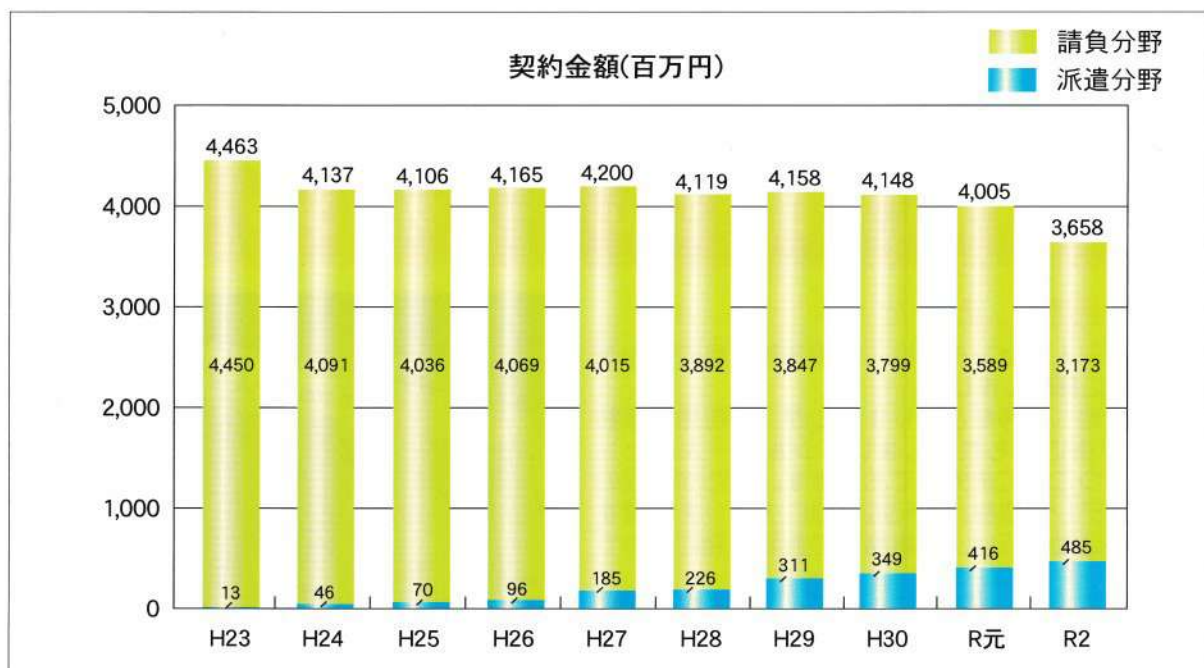
III 高齢者活躍人材確保育成事業

- 1 高齢者及び企業に対する積極的な周知・広報
- 2 就業体験の実施
- 3 技能講習の実施
- 4 連絡会議の開催
- 5 事業目標の設定
 - (1)新規会員数 68名

令和2年度の状況

福井県内では、15のセンターが設置されており、未設置町は池田町の1町のみとなっています。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度末の会員数は8,073人で11年連続減少が続いています。

また、契約金額についても、36億円と前年度に比べ8.7%の減少という結果になっています。近年は請負分野が減少する一方で、派遣分野が伸びてきています。





シルバー人材センター 便り



1 公益社団法人 福井市シルバー人材センター

ほ〜っと&チャレンジ教室

毎週土曜日、ワークプラザの二階の研修室で年長児から小学6年生を対象に開かれている「ほ〜っと&チャレンジ教室」。

落ち着いて話を聞くことが苦手な子や消極的で自分の思いを十分出せない子、友達と上手くかかわれない子など「ちょっと気になる子」が学ぶ親子教室です。

スタッフは元保育士や元教員が中心で、活動内容は

- ◎ 楽しい工夫で学習や活動
 - ◎ 運動やゲームを通じた学びの発見
 - ◎ みんなで表現活動(劇作り・発表会)等、
- 友達や集団の中でのかかわり方を学び、自信が持てる子を育てることを目指しています。

創設時からスタッフとして働いてきた会員が多く、「思うようにならないことも多いですが、子どもたちが少しずつ変わっていく姿を見るのは楽しいです。」と笑顔で話してくれました。



2 公益社団法人 越前市シルバー人材センター

「おとぎの国」たけふ菊人形においでください

コロナ禍2年目。第70回『たけふ菊人形』展が10月8日(金)から11月7日(日)の期間で規模縮小ながら開催されることになり、9月27日(月)より、当センター会員も開催準備設営、菊プランター運搬、イベント開催時の会場入場時の検温作業や小型遊具の運営等、閉幕後の撤去作業に至るまで色々な作業に就業しています。数年前より、会場の市中央公園は、当市出身の故・かこさとし氏の監修を受けたりリニューアル中で、菊人形の開催テーマも「おとぎの国」とすっかり「洋風」のムードに変容、2年ぶりのOSK日本歌劇団公演、菊人形閉幕後には撤去予定の北陸唯一だった大観覧車や、遊具、施設を目的に、親子連れや様々な年代の方が来られています。



3 公益社団法人 敦賀市シルバー人材センター

新事務所に移転しました！

敦賀市シルバー人材センターは、令和3年2月に金山から呉竹町2丁目に移転しました。

郊外から市街地への移転となりましたが、市街地へ移動したことにより街に埋もれてしまい、シルバー人材センターとして目立つことに苦労しております。新たな看板の設置、移転時のテレビ取材、地元広報誌にチラシを掲載する等活発な広報活動を行い、新事務所の普及啓発に努めております。

収束の気配を見せない新型コロナウイルスの影響で契約額の減少、行事の中止等、厳しい時期が続きますが、街の中心地へ移転したという事を強みとし、新規の会員、お客様の獲得、そして、なにより地域の皆様に愛されるセンター作りを行います。



4 公益社団法人 鯖江市シルバー人材センター

コロナに負けるな！衛生グッズ配付事業

当センターでは、会員互助会の2021年度事業として「コロナ対策衛生グッズ」を全会員に配付しました。

昨年度は、コロナ禍の影響で、会員互助会が例年開催している「文化祭」や「会員親睦旅行」が中止になり、今年度も実施の目途が立たないため、会員さんとの繋がりを断つことなく、会員さんに喜んでもらえるような企画ができないかと検討しました。

福井県内でも、新型コロナウイルスの感染拡大が第五波を迎え、警戒心が薄らいできた感もあり、再度、気を引き締めて元気に就業してほしいという思いで今回の事業の実施に至りました。

配付物は右記の写真の内容で、外出先でも使用できるようにコンパクトサイズで持ち運びができるような品物を選定しました。

配付後は会員さんから電話や対面でお礼の言葉をいただき、改めて会員と当シルバー人材センターが一丸となり、このコロナ禍を乗り切っていこうと、身の引き締まる思いになりました。



5 公益社団法人 若狭シルバー人材センター

「若狭の研ぎ名人」

当センターでは、平成8年度から独自事業として「刃物研ぎ」を開始しました。毎週水曜日、家庭や魚屋さんなどからお預かりした包丁・鎌・剪定鋏などを3名の会員が交代で研いでいます。その中の1人『柳本清治さん』をご紹介します。

元々大工の柳本さんは、平成13年4月に入会後、大工仕事・施設管理業務等をしながら、平成15年5月より刃物研ぎを始められました。この5、6年は刃物研ぎ一本で、頑張っておられます。その結果、どんな形状の刃物でも仕事の丁寧さ・仕上りの良さでは群を抜いております。お客様からの評判も上々で、柳本さんを指名される方も多数おられます。現在、柳本さんは80代半ばのお年ですが、矍鑠（かくしゃく）としており、センターで就業することが長寿の秘訣となっているのではないのでしょうか。また、その会員の手によって研がれた刃物も当然長寿になるのではないのでしょうか。



6 公益社団法人 大野市シルバー人材センター

内閣府「女性のチャレンジ支援賞」受賞

大野市SCは「人生100年 生涯現役 ^{おおのびと}大野人」をモットーに、会員一人一人の経験と知恵を生かし“大野らしさ”を大切に17の独自事業に取り組んでいます。

独自事業の収入では2020年度の実績で全国第1位に輝きました。そしてこの度、内閣府の「女性のチャレンジ支援賞」に福井県およびシルバー人材センターとして初めて選ばれました。

野菜の直売所や飲食店の運営などを通じて、女性会員を中心とした6次産業化の取り組みを支援し、会員の半数以上を占める女性が「生涯にわたり活躍できる機会」をつくり出したことが評価されました。

受賞を知った瞬間、信じられない気持ちと同時に大きな感動を覚えました。私達はこれからも、多くの女性の力を地域に生かせる仕組みに磨きをかけていきます。そして「人と人をつなぐシルバー人材センター事業」を極める為の挑戦を続けていきます。





7 公益社団法人 勝山市シルバー人材センター

『熊対策強化！市と連携して安心な暮らしを』

勝山市では近年熊の出没が相次ぎ、人身被害も出るなど深刻な問題になっています。そこで市は、熊を人の生活圏内に誘引しないようにするため、市民に対してカキ等の実のなる樹木を伐採すると経費の一部を補助するという熊対策の新規補助事業「勝山市獣害支障樹木伐採等事業」に乗り出しました。

当センターも市民より30件近くの依頼があり、依頼を受けると会員と一緒に現場へ向かい、木の高さや伐採する場所の安全対策と発注者様との確認を十分に行い就業しています。

また、補助金申請の手続きは煩雑なことから、センターで書類作成のお手伝いもしています。お客様からは、「柿の木があると熊が来るかもと不安だし、近所の方にも迷惑がかかるので、シルバーさんに早く伐採してもらえて安心です。ありがとう」という声を多くいただいています。

このように、市と連携して市民の皆様喜んでいただけることは、センターとして地域貢献ができて大変嬉しいことだと思っています。



8 公益社団法人 あわら市シルバー人材センター

「シルバー人材センター事業普及啓発促進」に向けて

毎年、「シルバーの日」にはボランティア活動として、当センターは屋内外の清掃をしておりましたが、毎年同じでマンネリ化が否めませんでした。

また、各センターのホームページを拝見させていただき、皆さんの頑張りに感心するとともに、私たちも何かしなくてはという思いにさせられました。

そんなところへ、県連合から今年度の活動予定の報告の依頼があり、添付資料の中に「チラシと一緒に頒布すると効果的！」という文字が目にとまりました。これだと思い、「チラシとポケットティッシュ」の配布を企画、事務所内でも「やってみよう！」ということになり、配布場所として市内のスーパー4ヶ所から承諾を得たうえで、理事会に提案し、正式に承認を得て実施する事となりました。

初めての試みで不安もありますが、しっかりと新型コロナウイルス感染防止対策をし、この新たな試みが少しでもあわら市シルバー人材センターの「会員増加」と「事業の普及啓発促進」に繋がればと思っております。



9 公益社団法人 坂井市シルバー人材センター

～県内で初めて市と空き家等の適正な管理の推進に関する協定を締結～

当センターでは、去る7月14日に坂井市内の空き家住宅の適正管理を図ることを目的として、坂井市と調印式を行いました。

当センターで新規事業を検討していたところ、坂井市も空き家の増加の解決策を考えていたということで、センターに打診があり、センターと市の思惑が一致したことが新事業を始めるきっかけとなりました。

調印式の翌日には新聞に掲載されたこともあり、空き家管理の就業を希望する会員の問い合わせが多く、約15人の会員で市内4町の空き家管理を実施していく予定となっています。

また、坂井市が県外の空き家保有者への通知や、空き家相談会での配布資料として、当センターのサービス内容のチラシを配布してもらっていることもあり、早速県外から多くの問い合わせをいただいております。

今後もこの事業を通して、坂井市が協定の目的として掲げる「市内の良好な生活環境の保全及び安全で安心なまちづくりの推進に寄与する」とともにセンター会員の就業の場を確保出来ればと考えております。

ひいてはシルバー人材センターを広く知っていただき、シルバー人材センター全体の更なる事業の発展につながればと思っております。



空き家の適正管理に関する協定を結んだ坂本市長（右）と五十嵐理事長（左）



空き家の調印所に署名をする坂本市長（右）と五十嵐理事長（左）

10 公益社団法人 越前町シルバー人材センター

新たにコロナワクチン接種会場補助業務を受託

当センターは越前町からワクチン接種会場の補助業務（検温・消毒・下足整理・清掃・駐車場整理）の打診をうけ、町及び町民のお役に立てる事ならと二つ返事で受託しました。

会員さんの中には、その会場で感染するんじゃないかと心配される方もおられましたが、約30名の会員さんが交代で協力して頂き、5月中旬から10月下旬まで週4日の出役に頑張っています。



検温、消毒、下足整理の様子



駐車場整理の様子

11 公益社団法人 南越前町シルバー人材センター

メイクアップ教室を開催

当センターでは、9月9日（木）女性会員を対象に「自分で出来る魅力メイク」と題して、講師を招いて、メイクアップ教室を開催しました。

コロナ禍で、マスク生活が続く中、「お化粧なんて…」という声も聞かれましたが、今回、現役女性会員8名(65歳から87歳)が参加されました。お化粧が進み、きれいになっていく自分の顔にテンションも上がり、隣の人と「あんだ、きれいになったわぁ」とお互いをほめ合ったり、中には「主人に早く見せたい!」と言われた方もいらっしゃいました。

講師の先生からは、「自分の顔が好きになるメイクレッスン」ということで、眉の描き方、ほお紅の入れ方、口紅の塗り方等々を教わりました。紫外線や空気中のホコリから肌を守るためにも、毎日メイクすることが大切だということでした。

新型コロナウイルスの感染拡大で、自粛生活がしいられている中、今後も、感染対策をしっかり講じながら、会員の交流機会を増やし、まだまだ若い女性パワーを発揮して、シルバー人材センターを盛り上げていきたいと考えています。「仲よく」「楽しく」「元氣よく」毎日笑顔で頑張りましょう!



メイクアップ教室の様子

12 公益社団法人 永平寺町シルバー人材センター

ふるさと納税 空地草刈代行サービス開始

当センターでは、新たな取組みとして、ふるさと納税を活用した草刈事業を始めました。

目的は、永平寺町への協力とお住まいが当町から遠く離れていて、故郷にある住宅が空家で空地の維持管理が出来ない方に代わって、当センターが草刈、刈草処分をするものです。

空家対策として、これまでも空地の草刈を以前から行っておりましたが、ふるさと納税を活用することにより、永平寺町および地域に貢献して参りたいと考えております。



草刈前・草刈後の様子



シルバー人材センター 便り



13 公益社団法人 美浜町シルバー人材センター

会員拡大と「まちづくり」に貢献

当センターでは、今年度新しい取り組みとして美浜町の「地域あいあいポイント事業」に参加して会員拡大の普及活動を始めました。地域あいあいポイントとは、美浜町内に住む60歳以上の高齢者を対象とした美浜町独自の事業で多くの高齢者が元気であること、そして地域の支え手になってもらうことを推奨しようというものです。ポイント付与活動のひとつとして当センターの会員になると新規継続共3ポイント付与されます。その他健康診断の受診やボランティア活動、町の老人クラブ入会も付与対象になります。美浜町健康福祉課で登録をして手帳をもらえばポイントを貯めることができ、年間100ポイントを限度として獲得することができます。1ポイント100円相当の活動奨励品と交換できます。このような取り組みを美浜町シルバー人材センターの会員募集チラシにも載せてアピールしています。始まったばかりの事業なので今後口コミ等で広がって会員拡大に繋がると良いと思います。

シルバー人材センターの会員になると・・・
『美浜町地域あいあいポイント』がもらえます！

60歳以上の方が対象です
4月1日からスタート！

「美浜町地域あいあいポイント」とは？
「地域貢献活動」や「健康づくり活動」に参加することでもらえるポイントです！
ポイントを貯めると活動奨励品と交換できますよ！

～ポイント事業へのお問い合わせは～
美浜町健康福祉課 ☎32-6704

ポイント事業はみなさんの地域づくり、健康づくりを応援する事業です。

14 公益社団法人 若狭町シルバー人材センター

派遣事業での古墳発掘（古代の暮らしに想いを馳せて～）

若狭町には、三方五湖の一つ「水月湖」の湖底から採取された7万年分45mの縞模様が展示されている、県立年縞博物館や鳥浜貝塚で発掘された縄文時代の品の数々を展示してある、縄文博物館等古代を探る施設があります。

若狭町にも歴史文化課があり、町内にある歴史的価値のある物を大切にしています。昨年より、上中脇袋地区にある西塚古墳の、復元整備に関する発掘調査が始まりました。西塚古墳は、全長74mある前方後円墳で5世紀後半に作られた若狭王家の墓とみられています。昭和10年12月に国史跡に指定され平成3年に県教育委員会が古墳保護の目的で一度発掘調査を行っています。昨年度より古墳復元に向け本格的に発掘が始まり若狭町シルバー人材センター会員が作業に参加しています。学芸員の近藤さんからも、会員の皆さんが一生涯懸命仕事をして頂けるので、大変助かっていると喜ばれています。

真摯に取り組む姿勢を認めていただき、今後もこの壮大なプロジェクトに夢をもって携わっていただければ幸いです。



発掘作業の様子

15 公益社団法人 高浜町シルバー人材センター

グリーンスローモビリティ開始による運転作業を受託

高浜町では、エネルギーの先進地域として、低炭素でスマートな街づくりに積極的に取り組んでおり、公共交通の分野でも新たな取り組みを取り入れながら推進しています。

その中で、町民や観光客への公共交通手段として「グリーンスローモビリティ」を導入するべく、団体を設立し、実証実験運行を開始しました。現在2台の車が、①中心市街地内を②無料で③定期周遊する形で運行し、高浜町の環境に適しており、夏の海水浴客も大いに利用してくれました。

高浜町の新たな名物として様々なイベントにも活用の可能性があります。

6月から開始し、当センターの会員4名が運転手として就業しており、来年度の本格運転開始にはまだ1～2名の運転手が増加する見込みであります。

*グリーンスローモビリティとは、電動で時速20km未満で公道を走る4人乗り以上の乗り物です。



グリーンスローモビリティの運転の様子

賛助会員紹介

当連合では、シルバー人材センター連合の事業目的に賛同いただき、事業にご協力をいただける、個人、企業、団体を賛助会員としてご加入いただいております。

すべてを、つなぐ。

総合印刷・企画制作・出版・デザイン
株式会社 エクシート 〒919-0482 福井県坂井市春江町中庄61-32
TEL0776-51-5678(代) FAX0776-51-3413

損保ジャパン
SOMPO 保険の先へ、挑む。

保険の先へ、挑む。

損害保険ジャパン株式会社 福井支店

〒910-8528 福井県福井市中央3-6-2
Tel : 0776-25-0115
<https://www.sompo-japan.co.jp/>

福井市内で貸会議室をお探しなら
9種類の会議室
大規模な講演会・展示会や小規模なセミナーまで

新型コロナ対策
新アクション10

当ビルを安心してご利用いただくため、三密回避や対策備品の充実など10項目に取り組んでいます。

福井商工会議所ビル

福井予約イイ! カタログ検索 営業時間 / 9:00 ~ 22:00
☎ 0120-291411 福井 貸室 検索

Advertising planning and Communications.

中日新聞/東京新聞/北陸中日新聞/日刊県民福井
中日スポーツ/東京中日スポーツ/ショッパー
f t b 福井テレビ/FBC福井放送/FM福井
全国各種新聞・電波・WEB・雑誌・イベント企画運営

中日新聞グループ (株)福井中日広告
総合広告代理店

本社/県民福井ビル3F
福井市大手3丁目1-8 ☎0776-28-8606 ☎0776-28-8608
敦賀営業所/中日新聞敦賀支局内
敦賀市新松島町4-11 ☎0770-23-2531 ☎0770-24-1456

おかえりなさい
月～金 午後5:15

月～金 坂本 剛史
月火木金 原 由布奈
水 坪田 真奈

水曜日放送
又CCTV

福井テレビ

■本社 / 福井市問屋町3丁目410番地 TEL 0776-21-2233代
■支社 / 東京・大阪・名古屋・金沢・福南

ホテルフジタ福井
THE GRAN YOURS FUKUI
福井市大手3丁目12番20号

”知りたいが”
手の中に”が

福井新聞
D-FUN

湯川 社会保険労務士法人
Labor and Social Security Attorney Corporation

代表社員 **湯川 渉**

特定社会保険労務士・労働安全衛生コンサルタント・行政書士

福井市手寄1-12-23
TEL(0776)26-1395 FAX(0776)26-0197

aoiGROUP
New Power & New Life

AOIホールディングス株式会社

福井市二の宮4-44-1 TEL:0776-22-8100 <http://www.aioai.co.jp>

AH 浅田保険事務所

損害保険・生命保険代理店

〒918-8205 福井市北四ツ居2丁目2番9号101
TEL.0776-97-5202 FAX.0776-52-1788

損保ジャパン代理店

SIGN PRODUCTION

株式会社 アドプロ

〒918-8236 福井市和田中2-2901-2 TEL(0776)29-7390 FAX(0776)29-7389
〒912-0021 大野市中野55-59-2 TEL(0779)65-6676 FAX(0779)66-1759

各引出物・内祝用品・贈答用品
記念品・贈り物のデパート

シャディ つばた

松本本店 〒910-0017 福井市文京1丁目29-32 (松本小学校前)
☎ 0776(21)2346 FAX(21)2396
江守中店 〒918-8025 福井市江守中1-1004 ヘル西1.5km 福井南警察署より100m
☎ 0776(33)6161 FAX(33)6162
つくし野店 〒910-0121 福井市定正町1303 ☎0776(55)2121 FAX(55)2122

白崎印刷株式会社

〒910-0843 福井市西開発3丁目715
TEL: 0776-53-6300 FAX: 0776-53-7068
E-mail: sprint@skyblue.ocn.ne.jp

学校法人新和学園

福井県医療福祉専門学校 医療事務 保育士 幼稚園教諭 介護福祉士
福井公務員専門学校 国家公務員 地方公務員
福井製菓専門学校 洋菓子 和菓子 パン

2021年夏 新織協ビルオフィス棟完成

一般社団法人 福井県織協ビル同業会

〒910-0005 福井市大手3丁目7-1
Tel. 0776-22-1411 Fax. 0776-22-1412

環境品質。—— **創文堂印刷** 株式会社

〒918-8231 福井市問屋町1丁目7番地
TEL(0776)22-1313(代) FAX(0776)25-1030

DAIWA 株式会社 大和印刷所

〒910-0017 福井市文京1-28-3
TEL.0776-22-2895 FAX.0776-22-2745

福井県栄養ケア・ステーション

お問合せ先
公益社団法人 福井県栄養士会
910-0004 福井市宝永3-10-16
共栄レジデンスTEL0776-27-5999

福井産機販売株式会社

F.SANKI

www.f-sanki.com

建設・設備/機械・資材……販売・リース

本店 福井市問屋町2丁目44番地 TEL(0776)21-5570
支店 大野市中狭1丁目1508 TEL(0779)66-3702
リース事業部 福井市問屋町2丁目44番地 TEL(0776)21-5571
仮設レンタル部 福井市荒木新保町15字立道301 TEL(0776)41-0709
フッティングSC 福井市前波町17-2-2 TEL(0776)41-7155

総合映像コンテンツ制作

福井テレビ開発

イベント・広告
テレビ番組 CM・VP

本社 〒918-8231 福井市問屋町3丁目903 TEL0776-26-2275
福南支社 〒914-0051 敦賀市本町2丁目7-13 TEL0770-23-1619

オフィス用品・情報機器・セキュリティ機器

HOC SIS 株式会社ホクシス
福井市問屋町1-33
TEL:0776-29-1166

遊びに来てね♡ 大野市シルバー人材センター

本年4月、大野市に県内最大級の道の駅「越前おおの 荒島の郷」がオープンしました。当センターとしては、飲食コーナーのテイクアウトショップ「ココ・の一そん」の出店者として、産直コーナーへの野菜等の出品者として、また、24時間トイレの清掃事業者として、この道の駅を就業機会の拡大に繋げることができました。

県内SCの皆さん、是非一度遊びに来てください。視察も大歓迎です。



道の駅「越前おおの 荒島の郷」

ココ・の一そん商品例



つもちきしめん



五平餅



チーズ里芋コロケ

編集後記

全国各地で新型コロナウイルス感染拡大の緊急事態宣言が解除され、県内の感染者数も一桁台が続くなど、ようやく明るいきざしが見えてきました。

昨年から続く厳しい自粛生活の中、町内の行事から県内のいろいろな催事の多くが中止になり、50数年ぶりに日本で開催されたオリンピックやパラリンピックまで無観客という事態に追いやられました。人と直にふれあい心を通わせ合える場を失って、その大切さに気づかされた日々でした。

そんな中でも、パラリンピックの女子マラソンに出場し8位入賞した、福井市の西島美保子選手の活躍がすばらしかったです。終盤で脚がけいれんしながらもあきらめず完走した姿は、我々シルバー世代の誇りです。

今号にも、県内各センターから地域に根差し、シルバーパワーを発揮した創意ある取り組みが寄せられています。安全・適正就業スローガンの優秀作品も決定しました。

ウィズコロナの時代ですが、これからも私たち一人一人が感染防止に留意しながら安全に心がけ、地域で信頼され魅力あるセンターを目指してがんばりましょう。

(編集委員 鋸屋 恵美子)

元気なシルバーの力が、あなたの町で活躍しています。

一般作業分野

- 除草・草刈り
- 屋内外清掃
- 農作業（種まき、水やり、収穫など）
- 荷造、運搬
- 包装、梱包（封入・袋詰めなど）
- 調理作業（皿洗い、配膳など）
- チラシ・ビラ配り



サービス分野

- 家事サービス
（掃除・洗濯・買い物など家事全般、ペットの世話など）
- 福祉サービス
（身の回りの世話、食事の介助、通院の介助など）
- 育児サービス
（園児の送迎、登下校の付き添い、保育・託児など）



技能分野

- 庭木などの剪定
- 障子・ふすま・網戸の張替え
- 大工仕事、ペンキ塗り
- 衣類のリフォーム
- 刃物研ぎ
- 門松・しめ縄づくり



事務分野

- 一般事務
- 経理事務
- 調査・集計事務
- 筆耕・宛名書き
- パソコンデータ入力



技術分野

- 家庭教師
- 学習教室の講師
- パソコン指導
- 自動車の運転



折衝外交分野

- 販売・店番
- 配達・集配
- 電気、ガスなどの検針
- アンケート調査



管理分野

- スポーツ施設管理
- 駐車(輪)場の管理
- 公園管理



お問い合わせは、あなたのまちのシルバー人材センターへ

公益社団法人
福井市シルバー人材センター
TEL(0776)27-0701

公益社団法人
越前市シルバー人材センター
TEL(0778)24-5530

公益社団法人
敦賀市シルバー人材センター
TEL(0770)24-1250

公益社団法人
鯖江市シルバー人材センター
TEL(0778)51-8765

公益社団法人
若狭シルバー人材センター
TEL(0770)56-5115

公益社団法人
大野市シルバー人材センター
TEL(0779)66-0069

公益社団法人
勝山市シルバー人材センター
TEL(0779)88-1881

公益社団法人
あわら市シルバー人材センター
TEL(0776)97-6088

公益社団法人
坂井市シルバー人材センター
TEL(0776)50-1350

公益社団法人
越前町シルバー人材センター
TEL(0778)34-1183

公益社団法人
南越前町シルバー人材センター
TEL(0778)47-3210

公益社団法人
永平寺町シルバー人材センター
TEL(0776)61-6100

公益社団法人
美浜町シルバー人材センター
TEL(0770)32-5144

公益社団法人
若狭町シルバー人材センター
TEL(0770)45-9125

公益社団法人
高浜町シルバー人材センター
TEL(0770)72-7030